



インスピレーションになるう

2018～2019年度

国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日
12:30PM～13:30PM
例会場 ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

Vol. 7回 No.2059 2018.8.27

平成30年8月 第3例会 晴

開始点鐘 永嶌 嘉嗣会長

R ソング 我らの生業

四つのテスト 廣田二郎会員

【出席報告】 免除者4名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2059	58	55	54	1	98.20 %
2058	58	57	55	1	98.25 %
前々回の修正	メイクアップ0名				98.20 %

(敬称略)

会長挨拶及び報告

永嶌嘉嗣会長

先週22日のガバナー公式訪問では皆様大変お世話になりました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。私自身もこれだけ頻りに会長と呼ばれるとようやく会長になってしまったのかなというような気持ちになりました。早朝からの懇談会では前日の飲みすぎもたたり、さらに緊張も加わりほとんど吐きそうでした。吉野ガバナー補佐、岡野幹事、内山エレクト、武田副幹事にはいろいろと気を使っていたくださりありがとうございます。合同例会では通常の例会とは異なり会長挨拶だけでなく様々な役割分担があり、失礼のないようにと極度の緊張でした。これも会員の皆様のご協力を得て何とか無事に乗り切ることができました。続いての写真撮影でも小幡会員の適切な指示で遅れることなく合同クラブ協議会に入ることができました。協議会では私は司会進行役で、ここでもかなりの緊張を強いられました。会の進行を気にするあまり、発言者の発言内容はほとんど頭に残らないような状態でした。ですが当クラブの各委員長の適切で簡略な力強い活動計画発表は印象に残りました。最後に少し時間が余ってしまいましたが、2人のパストガバナーにご意見をいただき、何とか無事に協議会を終了することができました。本当にどうもありがとうございました。ですが今回のこの流れは前日の夜からの影響が大きかったと思います。秋元パストガバナーの叙勲を祝う会に橋岡ガバナーがいらっしゃり、式典でもすでに私はだいぶ飲んでいたので、ガバナーをお誘いし君

津のメンバーと2次会を開きました。そこでの内山エレクト、武田副幹事の熱い接待でガバナーも可成り満足気でした。岡野幹事にも大変お世話になりました。今回はたまたまこのようなタイミングで公式訪問があり、当初は少しいやだなと思っていたのですが、幸運でした。地区大会も皆様よろしくお願いたします。以上本日の会長挨拶とさせていただきます。

報告

- 8月25日(土) 米山記念奨学委員会 委員長セミナーが開催されました。当クラブからは、吉野ガバナー補佐、米山記念奨学会 鈴木委員長が出席しました。お疲れ様でした。
- 同じく8月25日(土)、第52回インターアクト年次大会が開催されました。当クラブからは、青少年奉仕委員会 黒岩会員が出席しました。お疲れ様でした。
- 同じく8月25日(土)、RID2790地区会員増強・維持拡大セミナーが開催されました。当クラブからは、会員増強委員会 武田会員が出席しました。後程、報告をお願いします。

幹事報告

岡野 祐幹事

- 第2790地区ロータリー財団セミナーが開催されます
日時：9月1日(土)
受付：12時30分
点鐘：13時
閉会：16時30分予定
場所：TKPガーデンシティ千葉
出席者：吉野ガバナー補佐、大川ロータリー財団委員長
宜しくお願致します。
- 次週9月3日(月)例会前11時30分～、第3回定例理事会が開催されます。理事、役員の方は出席よろしくお願致します。
- 活動計画書の修正
P24のクラブ行事予定6月(誤)国際大会:カナダ→正)国際大会:ドイツハン

国際ロータリー会長 バリー・ラシン
ガバナー 橋岡 久太郎
ガバナー補佐 吉野 和弘

会長 永嶌 嘉嗣
会長エレクト 内山 貴美子
副会長 倉繁 裕

幹事 岡野 祐
編集 大住 昌弘

ブルグ(6月1日～5日)

〈回 覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. 会員家族親睦ボウリング大会出欠の案内
4. 第5グループ「情報研修会」の出欠の案内
5. 地区大会出欠の案内
6. RYLAセミナー参加の案内
7. 米山梅吉記念館秋季例祭の案内と賛助会入会の案内
8. 山の上の道德会のお礼状
9. ハイライトよねやま221
10. ロータリー希望の風より風の便り
11. ロータリー青少年交換生募集について

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ロータリーの友(8月号)
3. ガバナー月信13号(2017—18年度)

委員会報告

会員増強、維持拡大セミナーについて

武田富士子会員

2018—19会員増強支持拡大セミナーに参加してきました。テーマ「会員増強はクラブと会長の最重要課題」です。会は、地区役員紹介ではじまり、ガバナー・エレクトのご挨拶を頂き、櫻井委員長より趣旨説明がありました。

2部構成でした。1部は調子RCパスト会長信太秀紀氏の「共感力!!」と題した営業の極意の講演とのこと。人は言葉に反応するので、秀吉の「人蕩術」を見習え。人は心の中で「褒められたい」「認めてもらいたい」「役に立ちたい」に願いがあがる。そして、自分に興味を持ってくれる人に魅力を感じる。相手に魅力を感じさせ、共感を持たせ、その「共感」を武器とすると良いなどと面白いお話をしてくださりました。

そして本題の会員増強維持セミナーです。ガバナーが挨拶の中で会員増強目標を現会員数の8%増と申しておりました。そこでテーブルディスカッションが行われ、各クラブの現況と目標を掲げあい会員増強維持のための活動や成功例などを話し合いました。親睦にも力を入れ会員相互が楽しんで感じた事や意義などを伝える事。誘いたい方のリストアップする事。例会に誘い現状を見てもらう事。会員全員が一丸となる事。入会2年から3年目の方の



誘いが有効だった事などが出ました。私も我々津ロータリーの会員数65名と長期目標として掲げさせて頂き、親睦にも力を入れて楽しいRC活動とボランティア取り組みをしている事などを伝えて加入をしていると、発表させて頂きました。

公共イメージ向上委員会

「ロータリーの友」8月号紹介

谷口弘志副委員長

日鉄住金テックスエンジ(株)の谷口です。公共イメージ向上委員会の今月当番として、私の方から8月号の掲載記事のポイントを紹介致します。特に8月は会員増強・新クラブ結成推進月間ということで、今月号の特集“会員増強の可能性”を中心に概要を説明したいと思います。



(1) さあ集まろう!

横書きP8からP15までは、アメリカ・ミネソタ州イーダイナ／モーニングサイドRCの会長を以前に務めたトム・ガンプ氏が、同RCでの会員増強策を事例に他のRCに伝授する活動を進めています。その内容は同RCの10カ条から成り立ちます。新しい会員を呼び込むことは、入会候補者と彼らがクラブに望むことを上手くマッチさせることに尽きるとの考えから、以下の内容が提言されています。

- ①クラブの長所(有名会員、例会場所の利点、会員数、主催したプロジェクト・イベント)を全てリストにする。そして入会候補者へメールや手紙にテンプレートとして使う。
- ②入会候補者のリストを管理する。理事会で具体的な個別の勧誘策(連絡責任者、連絡タイミング)を議論する。
- ③クラブの強みを知るとのこと。例えば昼例会のRCがあり、入会候補者が昼例会よりも朝例会に向いているのであれば、他のRCを紹介すること。会員増強で大事なことは、自分のクラブを大きくするだけでなく、世界中の地域社会で「世界に変化をもたらす」ために、ロータリー全体の力をさらに伸ばすことという考えです。
- ④会員増強をクラブの最優先事項にする。新会員の増加はクラブに新たなエネルギーをもたらし、種々の活動を担う人が増えるということをして全ての会員に理解してもらう。若い人達が最近立ち上げたRCについての紹介で、若い人のフレッシュな意見を求めることの大切さ、或いは他RC(米国)で、地元のボラン

ティアとの共同イベントや地域奉仕活動を通じて会員を増やす事例が掲載されています。

- ⑤行く先々でロータリーについて話す。「ほとんどの人は、たとえ断らなければならないとしても誘われると嬉しそうである」とガンプ氏は主張しており、“入会候補者を例会に誘うのに悪いタイミングはない! ”、“ロータリーについて話をするのに相応しくない場所というものはない!”と考え、若い会員を募集したければ、若い人が集まる場所に出かけなさいと言っています。
- ⑥会員の責任をリストにする。会費、出席ガイドライン、その他のクラブで期待されることを纏めておき、入会候補者と事前に関わりを持って話をする。そして、その際には、会員であることで得られる多くの権利も示すことが大切であるとの主張です。
また記事には、例会より奉仕プロジェクトに力を入れているイギリスのRCや、初のLGBTQクラブ(米国)の紹介が載っています。
- ⑦ゴールはないことを認識する。クラブが望ましい規模になったとしても、会員増強をやめる理由はなく、今いる会員が様々な事情で退会する可能性に備えなければならない。クラブは成長するか死んでいくか、二つに一つだとガンプ氏は言っています。
- ⑧入会式をお祝いする。入会候補者には、自分は待ち望まれているのだと思わせることが重要である。ガンプさんのRCでは、入会した会員一人一人のポスターを作成して、次の例会で会場の正面に掲示するそうです。
- ⑨粘り強く。1回や2回誘って例会に参加してもらえなくとも、声を掛け続けることが大切であるとのこと。因みにガンプ氏は説得に2年掛かったこともあるとか。
- ⑩精力的に。プライドなど気にせずに、クラブの例会やイベントを楽しく活気あるものにすることが必要だとのことで、例会でガンプさんは、七面鳥の着ぐるみを着たり、テーブルに奇抜な飾りを置いたりした話が述べられています。
P15の記載のURLを参照すれば、国際ロータリーの会員増強と維持を支援するためのリソース、ヒント、ツールが提供されています。

(2) 会員増強・維持のワケ

横書きP16からP21までは、女性ロータリアンに聞く・女性ロータリアンの会員増強について、代表地区・代表RCの意見・提案が掲載されています。会員を増やす為には、女性のリーダーを要請する、女性会員が参加しやすい環境を整える、なでしこ委員会や女性ネットワーク委員会等を組織する、新会員をフォローするメンター制度を設

ける、女性会員増強に向けたパネルディスカッションやセミナーを開催する等の工夫が紹介されています。

(3) 全国ロータリークラブ野球大会

P24からP27までは、1978年に京都伏見RCで野球同好会が結成され、それが野球ファンの憧れである甲子園球場に、全国からRCが結集する全国大会に発展する経緯や参加RCの状況が紹介されています。今年で第35回となり、P27には『ロータリーの友』編集部の大会レポートが載っています。

(4) 「データで見る日本の会員数、ロータリーは質も量も」

P22は、日本の会員数の推移と女性会員の割合のグラフが示されています。2001年と2018年の対比で見ると、日本の会員総数は、118,987人vs 89,824人と▼25%減、その内で女性会員は2,501人vs 5,937人で△137%増と大幅に増加し、総会員数の女性比率は6.6% (世界の女性会員の割合は20.7%) となっています。

京都南RCの紹介記事が下段に載っており、念願の会員数が250人を達成したとのこと。よく言われることに「ロータリーは量よりも質だ」と言われますが、京都南RCでは「量も質も」と考え、京都迎賓館における事業や二条城における桜の植樹事業など、新聞、テレビ、雑誌等に取り上げられて公共イメージに大いに貢献するなど、親睦と奉仕を活発に行っていることが会員250人達成に結びついたそうです。

(5) 「世界ポリオデー」について

P23は、10月24日は世界ポリオデーで、あと3ヵ月足らずに迫ったことが紹介されています。記事では、なぜ世界ポリオデーにちなんで、その前後にイベントを行う理由として4つの意味を説明しています。一つ目は、一斉に推進することでメディアやネットが短期的、集中的に「ポリオ」を取り上げ、多くの人の目に留まるということ。二つ目は、世界中の人が共通の目標の為に寄付するという事を訴求すること。三つ目は、ポリオ撲滅には多くの団体が活動している中で、何と言ってもポリオ撲滅活動の先駆者(パイオニア)として率先して模範を示すこと。最後の四つ目は、世界ポリオデーとしてグローバルに設定されたものに、日本から大勢が参加していることを示すことです。

(6) 変化をチャンスに!

縦書きのP4からP8まで、アサヒグループホールディング(株)の泉谷代表取締役会長が国際ロータリー第2540地区大会の市民公開記念講演で、「変化をチャンスに」との題目で講演された内容の要旨が掲載されています。

講演の主題は、これまで取り組んで来た経営改革、さらには現在取り組んでいる状況についての話です。冒頭に仕事でデンマークを訪れた時の光景についての話題で、世界一幸福な国はデンマークである訳について言及されています。国連では毎年幸福度ランキングを発表していますが、デンマークは2013年、14年、16年のトップで、日本は2016年で53位、世界主要7ヵ国では最下位。現地に行って、デンマークが一番幸せな理由が二つ分かったそうです。

第一は、様々な趣味を持った人が、色々なクラブ活動を行っており、スポーツ、芸術、料理など国民一人当たり三つくらいのクラブに入っているそうです。日頃から地域の人達と仲間意識を持った交流が出来ており、精神的にも文化的にも非常に良い効果を及ぼしているそうです。第二は、国民の半分以上が何らかのボランティアに参加していることです。人のために何かをする、人を助けるという意識を持つことで、ボランティアを行う人も、それによって支えられる人も非常に幸福を感じるということです。

現地で仕事着姿の女性がい物先や病院にお年寄りをお連れするために、自転車のサイドカーに乗せて街を走っている光景を見たそうで、これは労働者には週に何時間かボランティアをするルールがあるとのこと。これらが街の風景として見られ、ロータリーの考え方の基本である親睦と奉仕を目の当たりにしたそうです。

経営改革の話については、ビール市場が労働人口の減少、或いは少子高齢化の影響で1994年のピーク時に比して、現在は30%近く縮小しているとのこと。その様な状況の中で、この20年取り組んで来ている“10のチャレンジポイント”と“10のチェックポイント”について具体的に説明がされており、経営にとって重要な論点が述べられていると感じました。説明は時間が掛かるので割愛しますが、是非、皆さんも示唆に富む内容なので熟読していただければ非常に参考になると思います。

(7) シリーズ クラブを訪ねて

縦書きのP9 からP12までは、創立60周年を迎える横浜西RCを訪問取材記事が掲載されています。横浜西RCは、会員総数92人、その内女性が13人で平均年齢は61.5歳となっていて、日本一フレンドリーなクラブを目指しているとのこと。そしてMM (みなとみらい) 21地区は、横浜西RCから出た横浜MM21RCが担当している様です。創立60周年記念事業は横浜市とも連携を取りながら、地区テーマ：「それぞれが輝くロータリー」のもと、横浜西RCは「(横浜から) 未来を拓く」

を掲げ、実行委員会などを立ち上げて取り組んでいる様子がレポートされています。

(8) 卓話の泉「囲碁とAI」について

縦書き編のP20に卓話の泉で、最近話題のAIの話が載っています。日本棋院の久保七段の記事で、2016年3月、Google DeepMind社が開発したアルファ碁が、世界王者の韓国棋士 イ・セドル氏との五番勝負に圧勝したことが紹介されています。アルファ碁の強さの理由は、ディープラーニング(深層学習)、強化学習、モンテカルロ法を駆使したアルゴリズムで、プロ棋士が生涯対局する1500局に比べ、3000万局の対極にて学習していることが述べられています。囲碁は人間対人間のゲームであって、AIに習うべきものは習い、上手にAIを活用することを提言されています。AIに関しての補足情報として少し話題を提供します。今日のAIは第三次ブームで、ディープラーニングが技術的な基盤になっていますが、そもそもの第一次ブームは、名付け親のジョン・マッカーシー博士が提言した1956年から60年代で、特に迷路やパズルをクリアする探索や推論の技術が中心となっていました。第二次ブームは、1980年代に「エキスパートシステム」と呼ばれるAIが流行し、人が大量のデータを与えて、その中から答えを導き出すもので、鉄鋼関係でも積極的に導入されたものです。

そしてAIと人間との関りについては、人工知能、即ちAIが人間の知能を超える時期のことを歴史的な分岐点として「シンギュラリティー(特異点)」と呼んでおり、2045年に到来するとの予測があります。この分岐点の前で多くの仕事がなくなってしまうという試練を迎えるのか、AIとの共存により新たな飛躍を迎えるのか、学会でも諸説が入り乱れているのが現状です。土曜日の日本経済新聞に、来春入社の学生の意識調査結果が載っていましたが、就活生の半数は、AIの発達で将来無くなる職種を意識して企業選びをするそうです。

以上で“ロータリーの友”の紹介を終了致します。

プログラム

会員卓話「日鉄住金物流君津(株)会社概要+その他話題」

大浦芳弘会員

○日鉄住金物流君津(株)会社概要

・沿革

1967年7月

製鐵運輸(株)設立(株主:新日鐵、三井物産、商船三井他2社)

2002年4月

友和産業(株)から事業(薄板製品の梱包作業他)の分割承継

2006年4月

日鐵物流君津(株)に商号変更

2008年7月

船内荷役作業を担っていた京葉港運(株)を吸収合併

2012年4月

日鐵運輸(株)から事業(鉄道事業他)の分割承継

2013年4月

日鉄住金物流君津(株)に商号変更



・従業員 約1,550名

・事業内容

物流：工場内運搬業

(140t積みキャリアパレット他による車輛輸送と鉄道輸送(線路延長62km))

貨物自動車運送業(セミトレーラー等によるお客様までの陸送)

海上運送業(フェリーパージやカーゴパージによる東京湾内の海上輸送)

倉庫業、港湾運送業 他

工場内作業請負：薄板製品の梱包作業他

その他：一般廃棄物、産業廃棄物処理業(廃プラスチックリサイクル工場の運転他)

○出身地に関すること

・京都で唯一の村である南山城村に関する話題

<村内の神社にある鳥居に刻まれた銘文>

「正保四年

奉建立天神御寶前石鳥居柳生主膳正宗冬敬白

亥丁六月二十五日」

柳生宗冬公が父宗矩や二人の兄(長兄十兵衛・二兄友矩)の愛したこの土地の神社改築に伴いこの鳥居を建立寄進

<村内にある恋志谷神社>

時は鎌倉末期。幕府と対立し笠置山(現南山城村に接する笠置町)に難を逃れるために身をよせていた後醍醐天皇。後醍醐天皇を慕うある高位の女官が天皇の身を案じ遠く伊勢から療養の身にもかかわらず駆けつけてきた。が、時すでに遅し…。天皇は追手から逃れるために、笠置山を登った後。女官はとうとう自害してしまった。「天皇のことを案じ、恋い焦がれ、病に苦しむような辛いことは自分一人で十分。人々の守り神になりたい」と遺言されたとのこと。これを哀れんだ人々が祠を建て祀ったのが「恋志谷神社」のはじまりだと言い伝えられている。最後まで「天皇が恋しい、恋しい」と言い続けていたところから、いつ

しか親しみを込めて「恋志谷さん」と呼ばれるようになった。



ニコニコBOX

永嶌 嘉嗣 ガバナー公式訪問では皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

岡野 祐 皆様のご協力のおかげで無事ガバナー公式訪問を終えました事を感謝申し上げます。今後もよろしくお願い致します。

内山貴美子 先日はガバナー公式訪問、皆様ご協力ありがとうございました。永嶌会長、これで一安心ですネ！この次は6月にハンブルグですネ！大浦会員、卓話ありがとうございました。

倉繁 裕 アジア大会陸上100mで10秒00の記録ができました。事実上9.997秒と10秒を切っているそうです。日本人でも10秒、次々と期待できそうで、スポーツ面、進化を感じます。

隈元 雅博 8月24日鈴木会員、大住会員と共に勝浦RCの例会に参加しました。勝浦タンタンメン船団団長の磯野会員の高校生の御嬢さんの報告でしたが、とても感動しました。漆原ノミニーにも良くして頂きました。これからもロータリー活動を頑張ります。又、ひとつ歳をとりました。76才です。よろしくお願いいたします。誕生祝、ありがとうございました。

西山 肇 大浦様、卓話ありがとうございました。

武田富士子	<p>た。8月は欠席続きになってしまい、申し訳ありません。来月からまた、ロータリー活動がんばります。誕生祝いありがとうございました。会員増強維持拡大セミナー参加報告をさせていただきました。26日(日)に富士火力総合演習を見学に行ってきたのですが、地面から身体に感じた戦車等から実弾発射はすごかったですよ。誕生祝いありがとうございました。</p>	内山 雅博	<p>け合いを楽しみました。老若男女、それぞれのチームが楽しみ、日本の祭りのエネルギーを体感した一晩でした。</p>
秋元 政寛	<p>誕生祝いをいただきありがとうございました。明後日で50歳になります。「まだまだこれから」という気持ちで頑張りたいと思います。私の記念日、ありがとうございました。</p>	谷口 弘志	<p>横断歩道を渡ってくるだけで大汗です。大浦会員、卓話ありがとうございました。本日は公共イメージ向上委員会の担当として、2回目のロータリーの友の記事を紹介させていただきました。時間の関係で説明を省略した部分は週報にメモを掲載していますので、お目通しいただければ幸いです。</p>
猪瀬 浩	<p>8月もまもなく終わりますが、まだまだ暑い日が続きそうです。熱中症等、体調管理に気をつけて頑張っていきましょう。</p>	小幡 倅	<p>ガバナー公式訪問はお疲れ様でした。田舎は稲刈りの真最中でどこの地域も競争で働いています熱中症に注意しつつ今年の収穫は？との思いで夕方遅くまで動いていました。業務は異なりますが、見習いたいです。8月ももうすぐ終わります。9月からは気を引締めてまた仕事頑張っていきたいと思います。</p>
佐々木昭博	<p>先週のガバナー公式訪問、皆さんお疲れ様でした。木更津東RC、富津シティRCの方達とも親睦を深める事が出来ました。有難う御座いました。</p>	時下 俊一	<p>22日のガバナー公式訪問にご対応ご出席の皆様大変おつかれ様でした。懇親会場での一年分の仕事を既に終えた様な永嶋会長の表情が大変印象的でした。もちろん、憑き物が落ちたかの様な前年度執行部の皆様のリラックスした様子も…</p>
中野 賢二	<p>本日はこの後、水撒きに行きます。久しぶりなので、草むしりが大変だと思いますが、がんばってきます。</p>	阿部 昭広	<p>先週はガバナー公式訪問、おつかれさまでした。</p>
村上 進	<p>皆様こんにちは。大浦会員、卓話ありがとうございました。かずさマジックが日本選手権に出場できる様、応援します。</p>	吉田 雅彦	<p>大浦会員卓話ありがとうございました。今年も君津の田んぼで田植えをしており、先日家族で案山子作りをしてきました。昨年よりも上手に作れました。</p>
福田 順也	<p>再び暑い日が続いております。皆様お体にはご自愛下さい。大浦さん、卓話ありがとうございました。</p>	荒井潤一郎	<p>暑さが続いておりますが、暇を作らず、マグロのように動き続こうと思っています。</p>
大森 俊介	<p>本日別件があり、早退させていただきます。すみません。</p>	坂本 直樹	<p>先日このところ“ふうしん”が流行中とのニュースを聞きました。妻にうながされ調べたところ、子供の頃に予防接種を受けていないと分かりました。40歳にして、自分が産まれた頃の母子手帳を手に病院にかかるのは不思議な感じですが、念のため注射を受けてこようと思います。</p>
前田 亮	<p>毎日暑い日が続きますがみな様、お体ご自愛くださいませ。</p>	遠田 祐治	<p>今年の新米、栗をいただきました。日照時間が十分だったせいかととてもおいしかったです。連日、暑い日が</p>
廣田 二郎	<p>先週のガバナー公式訪問無事終了して、皆様に感謝します。特に早見会員には駐車場貸与いただきありがとうございました。</p>		
近藤 洋子	<p>今年、庭の畑は夏野菜が大豊作、8月もあとわずかですが、収穫があってビックリしています。</p>		
大住 昌弘	<p>8月25日(土)、高円寺の阿波踊りを見学しました。知り合いのおかげで、椅子席を確保することができ、お酒やおつまみを手に踊り子とのか</p>		

続いていますが、秋はそこまで来て
いますね。

中村 圭一 夏休みも終わり間近となりました
が、暑さがぶり返して大変です。熱
中症の予防には、万全を期してい
ても、気分が悪くなる事もあります。
絶対に重症にはならぬよう、お互い
気を付けていきましょう。

大浦 芳弘 本日は卓話の機会を頂きありがと
うございました。ただ、内容は話題に
乏しく申し訳ございませんでした。

別府 明人 早く暑さが納まって欲しいですね。
谷 浩司 大浦会員、卓話ありがとうございま
した。会員交流に良い機会となりま
した。これからもよろしく願いま
します。

黒岩 靖之 8月25日、第52回インターアクト
年次大会に出席してきました。イ
ンターアクトとは、12歳～18歳ま
での中・高校生が主体の奉仕クラブ
です。大会プログラムに千倉で社会
福祉法人 おかげさま を運営して
いる松永医院の松永平太先生の「い
のちの流れ～いのちの大切さ～」の
記念講演があり、若者へ「人生の目
的は何？」「楽しいと悦びの違い
は？」「幸と辛」「いのちの大切
さ」について講演されました。講演
の最後に既に聞かれている方もい
ると思いますが、去る6月の沖縄慰霊
の日に平和の詩「生きる」を朗読し
た中学生の相良倫子さんの詩を流さ
れました。戦後73年が経過し戦争
を体験している人たちが減ってきて
いる中、戦争の残酷さ、平和の大切
さを一生懸命に訴えているのを聞いて、大会に参加されている人たちの
心に強く響いたことと思います。ま
だ聞かれてない方は是非聞いたほう
が良いですよ。

